

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HARLEY DAVIDSON ミラーボルト マウント用
Nano フロントウインカー セット / Nano フロントウインカーステー
＜商品番号：HD-01197/01904＞

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

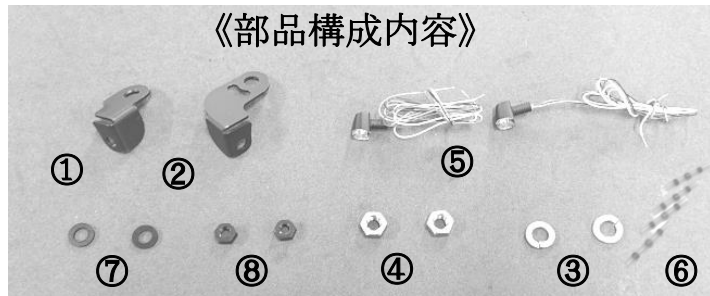
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



※HD-01904 には、⑤～⑧が付属していません。

ECE 型式認証番号：50R 000334

部番	品名	個数
①	ステー 右側	1
②	ステー 左側	1
③	SP ワッシャー M8	2
④	六角ナット 5/16-24	2
以下は、HD-01197 のみ		
⑤	NANOウインカー	2
⑥	ヒートシンクチューブ	4
⑦	平ワッシャー φ13×φ6×t1.0	2
⑧	六角ナット M6	2

☆保安基準適合についての注意事項☆

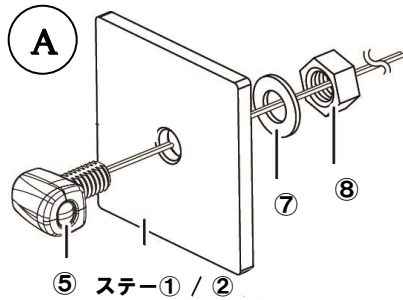
- ・本製品は、保安基準対応商品(ECE 型式認証済)ですが、保安基準の第 37 条及び第 39 条及び第 41 条に記載の条件位置に取付けしているという条件で、保安基準が適合となります。
- 保安基準に従って、お取付け下さい。車検時には認証番号確認の為、本書をご提示下さい。

..... 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、HARLEY DAVIDSON ハンドルバーマウント（油圧クラッチ車は除く）に適合します。
- ※ 本製品のウインカーランプ作動には別途、抵抗等が必要となる場合があります。
- ※ 本製品のウインカーは、ECE 型式認証 E マーク取得済みの保安基準適合商品です。
- ※ ウインカーの取付けは付属ワッシャーとナットを使用してください。金属製のナットは使用しないで下さい。
- ※ 規定値を超えての締め付けは製品を損傷する可能性があります。最大トルク 0.75Nm (7.65kgf・cm)
- ※ 配線をワッシャーとナットに通せなくなるので、配線作業の前に車両への装着を行ってください。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

<取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



配線色	赤線	黒線
機能	方向指示	アース



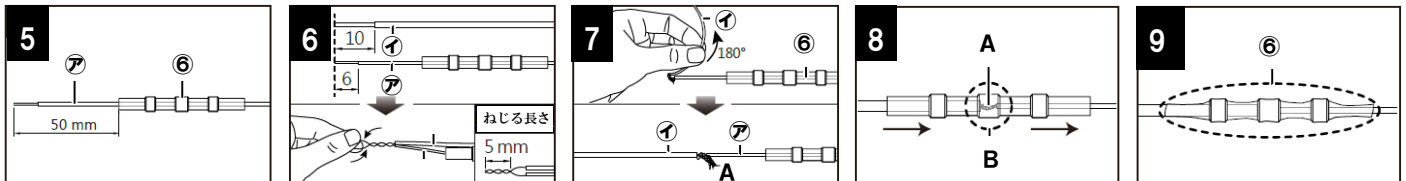
- 1、サービスマニュアル参考に、車体より純正ミラー／ウインカーを取外します。
 - 2、ステー①／②にウインカー⑤を通し、平ワッシャー⑦／ナット⑧で固定します。 (写真A参照)
- ※ナット⑧は、最大トルク 0.75Nm (7.65kgf・cm) 以下で固定して下さい。
- 3、車両側にステー①／②を SP ワッシャー③／ナット④で位置を調整して固定します。 (写真B参照)
 - 4、ランプが点灯する事を確認して、以下の配線接続に従って結線します。
- 取付け位置：方向指示器の照明部は、内側 20° 外側 80° の範囲で全ての位置から見通す事ができる必要があります。

(車検対応条件参照)

○配線の接続

- ・車体側の結線・方向指示器のプラス配線、純正ウインカー配線をカットして使用するか、アース線をよく確認して下さい。

下記の5～11に従い各配線を結線して下さい。接続配線①は車体側配線もしくは接続配線を別途ご用意下さい。



- 5: ランプの配線⑦を熱収縮チューブ⑥に50mmほど差し込みます。
 - 6: 接続配線①とランプ配線⑦の被膜を剥き先端を合わせます。銅線を5mm程ねじり合わせます。
 - 7: 接続配線①を折り返し直線状にします。銅線部Aを張り出しが無い様に配線に沿わせておきます。
 - 8: ツイストした銅線部Aを熱収縮チューブのB (丸で囲んだ場所) に合わせ引き込みます。
 - 9: ヒートガン等を用い⑥を加熱します。実行前に位置が正しくインストールされているか確認して下さい。
- 熱収縮チューブ作動温度範囲：最低収縮温度＝60℃・完全収縮温度＝110℃・はんだ熔融温度＝138℃
- 10: 結線した配線を車体に接続はきれいに車体に沿わせ、チューブ又はタイラップ等でまとめ固定して下さい。
 - 11: 最終点検、スイッチ類が正常に作動するか確認して、完了です。

<取付けイメージ>



モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138